



北信越社会人サッカー連盟

会長 谷 邦男

第47回北信越フットボールリーグ（HFL）開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。昨年はコロナ禍での日常とは異なる様々な難題に直面する一年となりました。また、今年に入り医療従事者へのワクチン先行接種が始まり明るい兆しもありますが、変異株の脅威やリバウンドも危惧され、緊急事態宣言の期間延長も含め予断を許さない状況が続いています。また、豪雪や地震発生等の自然災害の猛威にもさらされ、社会経済や日常生活に大きな影響を及ぼしています。あの東日本大震災から10年目となり延期された東京五輪・パラリンピックの開催可否も不透明な状況です。私達が新たに実践してきた生活様式の変化や働き方改革を将来に向けた糧と前向きに捉え、一日も早く安全・安心な日常を取り戻す為にも、スポーツの力を信じ今出来る事を地道に継続していきましょう。

Jリーグの2021シーズンは激しくフェアでエキサイティングな試合を標榜しており、FUJI XEROX SUPER CUP 2021やJ1リーグ開幕戦において多くの観客を魅了してくれました。また、脳震盪による追加交代枠の試験運用やVAR再導入による効果が如実に表れていたと思います。一方、今秋には日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)開幕も控えており、新たな夢の創造に期待を寄せている次第です。

昨季のHFLは開幕延期や大会方式変更を余儀なくされました。HFL実行委員会におかれましては、頻繁なリモート会議開催や全国9地域リーグとの意見交換及び北信越社会人サッカー連盟への円滑な情報共有に敬意を表すとともに柔軟な対応に感謝申し上げます。

今季は昇降格（特に降格）に関して特異なレギュレーションとなり熱い闘いが繰り広げられると思います。また、JFL（日本フットボールリーグ）へ昇格するためには入替戦も加わり極めて狭き門となりました。コロナ禍でサッカーができる喜びと関係者への感謝の気持ちを忘れずに、第47回HFL開幕を無事に迎えられることを切に願っております。

結びとなりますが、ご協賛スポンサー様やパートナー企業様をはじめ（一社）北信越サッカー協会・各県サッカー協会ならびに各県社会人サッカー連盟の皆さんには、当連盟の事業に対して格別のご理解とご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。